



平成29年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年3月8日

上場会社名 日東製網株式会社
コード番号 3524 URL <http://www.nittoseimo.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 宏明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 北方 浩樹

TEL 084-953-1234

四半期報告書提出予定日 平成29年3月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第3四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成29年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第3四半期	13,215	22.8	860	152.2	770	265.1	460	699.3
28年4月期第3四半期	10,758	△6.9	341	△10.7	210	△46.3	57	△60.2

(注) 包括利益 29年4月期第3四半期 434百万円 (—%) 28年4月期第3四半期 5百万円 (△97.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第3四半期	177.41	—
28年4月期第3四半期	22.19	—

(注) 平成28年11月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年4月期第3四半期	19,143	4,739	24.2	1,783.84
28年4月期	19,277	4,396	22.2	1,645.93

(参考) 自己資本 29年4月期第3四半期 4,627百万円 28年4月期 4,269百万円

(注) 平成28年11月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年4月期	—	0.00	—	3.50	3.50
29年4月期	—	0.00	—	—	—
29年4月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年11月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成29年4月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年4月期(予想)の1株当たり期末配当金は4円となります。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,300	4.8	1,200	3.9	950	4.5	600	1.0	231.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年11月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成29年4月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年4月期3Q	2,605,000 株	28年4月期	2,605,000 株
② 期末自己株式数	29年4月期3Q	10,969 株	28年4月期	10,723 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年4月期3Q	2,594,172 株	28年4月期3Q	2,594,302 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当金及び業績予想について)

当社は平成28年7月27日開催の第115回定時株主総会決議により、平成28年11月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。併せて同日付で単元株式数を1,000株から100株へ変更しました。なお、株式併合考慮前に換算した平成29年4月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成29年4月期の配当予想
1株当たり配当金 期末4円00銭
2. 平成29年4月期の通期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期23円13銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、英国のEU離脱問題、中国を始めとする新興国の停滞や米国の新政権への移行などにより為替や株価が乱高下しましたが、国内企業は、政府の経済政策や日銀の金融緩和もあり、設備投資や雇用環境に改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループ主力ユーザーの漁業関連業界におきましては、台風や爆弾低気圧発生等の異常気象による海況異変や円高による水産物の輸出量の減少が懸念されることなど厳しい状況にありますが、前期に引き続き漁船漁業の水揚げ及び経営環境は概ね安定しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、北海道地区等の定置網部門や陸上用ネットの施工工事の受注が順調であったため、前年同期と比べて増加しました。営業利益は、付加価値の高い定置網の売上高が増加したことや生産効率の向上に継続的に取り組んでいること及び経費削減の努力により前年同期と比べて増加しました。営業外損益では、持分法による投資利益を計上しましたが、ドル安により為替差損が発生しました。また、仕立作業場の取壊しに伴う特別損失を計上しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,215百万円（前年同期比22.8%増）、営業利益は860百万円（前年同期比152.2%増）、経常利益は770百万円（前年同期比265.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は460百万円（前年同期比699.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[漁業関連事業]

売上高は10,985百万円（前年同期比22.3%増）となりました。主な要因は、前期に引き続き北海道地区等の定置網部門や旋網部門の受注が好調だったことによるものです。利益面は、付加価値の高い定置網の売上高が増加したことにより、セグメント利益は755百万円（前年同期比122.2%増）となりました。

[陸上関連事業]

売上高は2,200百万円（前年同期比24.7%増）となりました。主な要因は、防球ネット等の施工工事が順調に推移したこと及び産業用資材の受注が回復してきたことによるものです。利益面は、売上高が増加したことにより、セグメント利益は106百万円（前年同期は0百万円の利益）となりました。

[その他]

前期に比べ産業用機械の受注が増加したこと等により、売上高は28百万円（前年同期比201.2%増）となりました。利益面は、産業用機械の材料費の上昇により、セグメント損失は1百万円（前年同期は0百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ133百万円減少し、19,143百万円となりました。その主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ250百万円減少し、13,476百万円となりました。これは、現金及び預金、たな卸資産は増加しましたが、売上債権が減少したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ118百万円増加し、5,666百万円となりました。これは、土地を購入したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ694百万円減少し、8,307百万円となりました。これは、仕入債務及び短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ218百万円増加し、6,096百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ342百万円増加し、4,739百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成28年6月10日に公表いたしました平成29年4月期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	757,562	1,047,907
受取手形及び売掛金	7,409,278	6,451,252
商品及び製品	3,632,851	4,064,117
仕掛品	779,078	739,267
原材料及び貯蔵品	1,028,654	1,041,250
繰延税金資産	93,730	43,910
その他	325,156	384,956
貸倒引当金	△299,792	△296,614
流動資産合計	13,726,519	13,476,047
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,198,477	2,262,442
その他(純額)	1,982,941	1,876,851
有形固定資産合計	4,181,418	4,139,293
無形固定資産		
	64,577	53,952
投資その他の資産		
長期営業債権	705,323	700,715
その他	1,360,353	1,532,894
貸倒引当金	△763,297	△760,336
投資その他の資産合計	1,302,380	1,473,272
固定資産合計	5,548,376	5,666,519
繰延資産	2,144	1,199
資産合計	19,277,041	19,143,766

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,801,533	3,351,763
短期借入金	3,881,219	3,591,463
1年内償還予定の社債	-	100,000
賞与引当金	217,848	93,172
その他	1,101,101	1,171,201
流動負債合計	9,001,702	8,307,600
固定負債		
社債	200,000	100,000
長期借入金	4,710,610	5,044,238
長期末払金	98,921	85,462
役員退職慰労引当金	142,554	161,223
退職給付に係る負債	560,722	537,912
繰延税金負債	158,581	163,993
その他	7,159	3,737
固定負債合計	5,878,550	6,096,568
負債合計	14,880,253	14,404,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,292	510,292
利益剰余金	2,531,035	2,900,477
自己株式	△16,664	△17,067
株主資本合計	4,403,489	4,772,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,373	56,948
為替換算調整勘定	△125,122	△202,127
その他の包括利益累計額合計	△133,496	△145,178
非支配株主持分	126,794	112,248
純資産合計	4,396,787	4,739,597
負債純資産合計	19,277,041	19,143,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
売上高	10,758,794	13,215,098
売上原価	8,404,845	10,250,852
売上総利益	2,353,949	2,964,245
販売費及び一般管理費	2,012,809	2,103,777
営業利益	341,140	860,467
営業外収益		
受取利息	19,739	22,125
受取配当金	8,301	8,455
持分法による投資利益	-	23,110
その他	59,739	63,461
営業外収益合計	87,781	117,152
営業外費用		
支払利息	102,869	84,729
手形売却損	22,924	14,647
持分法による投資損失	17,316	-
為替差損	40,693	90,810
その他	34,182	17,408
営業外費用合計	217,985	207,596
経常利益	210,936	770,023
特別利益		
固定資産売却益	3,102	608
特別利益合計	3,102	608
特別損失		
解体撤去費用	-	31,600
固定資産売却損	7,100	-
固定資産除却損	980	431
減損損失	-	17,010
その他	-	635
特別損失合計	8,080	49,676
税金等調整前四半期純利益	205,958	720,955
法人税、住民税及び事業税	48,847	239,889
法人税等調整額	82,060	35,371
法人税等合計	130,907	275,261
四半期純利益	75,050	445,693
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	17,471	△14,547
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,579	460,241

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
四半期純利益	75,050	445,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,407	65,323
為替換算調整勘定	△37,816	△69,618
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△7,386
その他の包括利益合計	△69,223	△11,680
四半期包括利益	5,826	434,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,638	448,558
非支配株主に係る四半期包括利益	17,465	△14,545

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年5月1日至平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,983,950	1,765,245	10,749,196	9,598	10,758,794
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,983,950	1,765,245	10,749,196	9,598	10,758,794
セグメント利益	340,161	643	340,804	335	341,140

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年5月1日至平成29年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,985,452	2,200,729	13,186,182	28,916	13,215,098
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,985,452	2,200,729	13,186,182	28,916	13,215,098
セグメント利益又は損失(△)	755,777	106,411	862,188	△1,720	860,467

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。